

2022年5月28日(土)

「本の病院」～ご自宅の本を修理します～

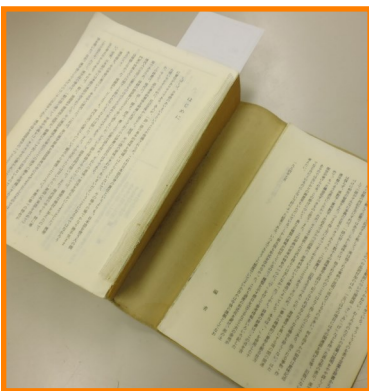
開催報告

「本の病院」は、ご自宅の破損した本を再び使用できるように修復するイベントです。
製本のりと修理専用テープを使用した図書館の修理方法で行います。

コロナ禍のため、イベント当日は事前に予約受付をされた方から本をお預かりし、後日、図書館で修理したものをお渡ししました。

今回も、長年使い慣れた本、子どものお気に入りの本、思い出が詰まった本など、皆さまのたくさんの大切な本を修理させていただきました。

今後も開催いたしますので、ぜひご参加ください。



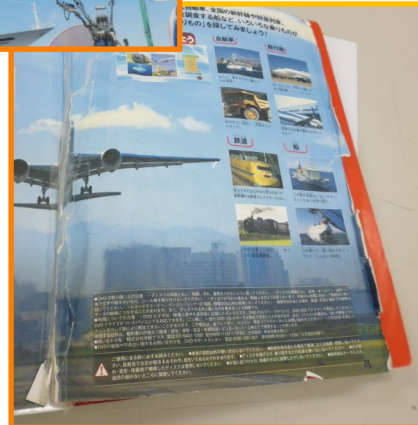
本がパッキリ割れていました。
製本のりを付けて修理しました。



背も本文もあちこちに破れがありました。
セロハンテープは経年劣化し黄ばんでボロボロに剥がれてしまいます。
全て修理専用のテープで留め直しました。



表紙・背・見返し、本体、全ての要素がバラバラになっていましたが、丁寧に製本のりを付けて固定し、背と表紙はビニールカバーで補強しました。



バラバラになったページをひと見開きごとに養生テープで留めて使用されていました。
そのため束が厚くなり表紙の背幅に収まらなくなっていました。
修理専用のテープで留め直し、表紙の背幅をつぎ足して広くしました。